

仕様書

【看護業務等ICTシステム】

1. 調達物品及び調達数量:

品名:医療機器等情報システム 一式

(構成)

名称	数量
電子血圧計	93 台
電子体温計	93 台
パルスオキシメータ	93 台

品名:バイタル連携システム一式

(構成)

バイタル機器連携システム EVISCloud

その他付属品、配送、搬入、組立、据付、接続、調整、説明及びこれらに係る工事・作業を含む。

2. 調整物品に備えるべき技術的要件

本件調達物品にかかる性能、機能及び技術等は以下の要件を満たすこと。

① 電子血圧計に関して、以下の EVISCloud 対応機器であること。

メーカー	型番	製品名
テルモ株式会社	ES-H56D	テルモ電子血圧計 H56 エレマーノ2 血圧計

② 電子体温計に関して、以下の EVISCloud 対応機器であること。

メーカー	型番	製品名
テルモ株式会社	ET-C217S	テルモ電子体温計 C217
フクダコーリン株式会社	MC-1600W-HP	オムロン電子体温計 MC-1600W-HP

③ パルスオキシメータに関して、以下の EVISCloud 対応機器であること。

メーカー	型番	製品名
テルモ株式会社	ZS-NS06	テルモパルスオキシメータ A ファインパルス SP2
フクダコーリン株式会社	ATP-01RF	パルスオキシメータ ATP-01RF

④ バイタル機器連携システム 機能全般に関して、以下の要件を満たすこと。

- ・本システムは、通信機能のあるバイタル機器(ここでは体温計、血圧計、パルスオキシメータ)の測定値を NFC 通信で測定結果の取込機能を有すること。
- ・当院で利用中もしくは今後更新時に利用する電子カルテシステムや他システムと連携を行う機能を有すること。
- ・利用するバイタル機器(体温計・血圧計・パルスオキシメータ)はメーカー問わずデータ取り込みが可能であること。

現時点での取り込み可能機器は上記参照。

- ・当院の電子カルテ端末やスマートフォンなどにアプリをインストールする事でバイタルデータの取込が出来る汎用性の高いシステムであること。
- ・測定した体温、最高血圧、最低血圧、SPO2、脈拍を読み取り可能であること。
- ・読み取った測定データはバイタル測定デバイス識別 ID、測定日時、読み取り端末 ID と紐づけてサーバーに送信し、電子カルテなどの他システムへ連携可能であること。

⑤ バイタル機器連携システム クライアント機能機能全般に関して、以下の要件を満たすこと。

- ・バイタルデータの取込は Windows 端末、android 端末、iOS 端末で対応可能であること。
Windows10,11/androidOS10,11,12,13/iOS15,16,17 にて動作可能であること。
- ・職員バーコードを端末のカメラで読み取りログインする機能、もしくは ID とパスワードを手入力することでログイン可能であること。
- ・測定対象患者のリストバンドバーコードを端末のカメラで読み取り、患者氏名等を表示する機能を有していること。リストバンドが無い場合は患者 ID を手入力することで患者氏名等を表示可能であること。
- ・バイタル入力画面に一画面上で職員情報、患者情報、バイタルデータ、測定日時の確認画面を有していること。
- ・読み取った測定データは警告値、異常値の判別が一画面上で確認できる機能を有していること。
- ・サーバーへ送信したデータの送信履歴を確認する機能を有していること。
- ・測定機器で測定できない、呼吸数・意識レベル・酸素投与の有無などのデータをキーボード入力が可能であること。
- ・バイタルデータの送信後、送信したバイタルデータより EWS のスコア判定結果を通知する機能を有すること。

⑥ バイタル機器連携システム ハードウェアに関して、以下の要件を満たすこと。

- ・物理サーバーもしくは当院で準備する仮想サーバー両方でのシステム運用を行えること。
- ・CPU は Intel Xeon E-2314 (2.8GHz × 4 コア)以上の機能を有すること。
- ・メモリは 16GB 以上の機能を有すること。
- ・HDD 実効容量は 500GB 以上であること。
- ・物理サーバーを手配する場合、RAID 構成は RAID1 以上の機能を有すること。
- ・物理サーバーを手配する場合、電源は耐障害性を考慮して冗長化を行うこと。